

令和5年度都立武蔵野北高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会で定期考査や模試の分析結果を共有 ・構成や叙述などに基づいて「精査・解釈」する能力を高めるため、多読・速読の機会の提供 ・ICTも活用しながら、話し合いを効果的に進めるための校内研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書を提示しての読書指導の充実とビブリオバトル等の学年実施 ・ICTを活用した話し合い活動の充実を目指し、指導方法について教科内での研修実施
地歴公民	<ul style="list-style-type: none"> 「進学指導推進校」としての大学受験への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会において模試結果の分析・課題を共有 ・夏期講習等で生徒の志望校に応じた講座の開設 ・授業内外において、身に付けた「知識」を適切に「表現」する機会を創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンド動画利用による反転学習の実施 ・デジタル新聞を活用し、時事問題への関心を高め、思考を深化させる授業の実施 ・『日本史通信』等の発行による受験情報の提供と学習指針の提示
数学	<ul style="list-style-type: none"> 数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活動を充実させ、それぞれの過程や結果を振り返り、評価・改善することができるようにする。 ・生徒一人一人が目的意識を持ち、主体的に問題を発見したり解決したりする数学的活動を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会の事象などを数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決し、解決過程を振り返り得られた結果の意味を考察する活動を実施する。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 数理的な「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 実験観察を重視して、結果を数理的に分析し、論理的思考から根拠を持って、考察する力をつける教材の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の研究室訪問や他の研究会に参加することにより、探究の方法やレポート作成について指導する。 ・授業外での実験観察による探究活動を実施する。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTやJETと協力して生徒のスピーキング力の実態分析を各学年で行う。 ・授業内でスピーキング活動を計画的に配置して、インプットとインテイクの充実を図る。 ・パフォーマンステストを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン英会話の計画的活用。 ・ワークシートを活用したオンライン英会話の事後学習の充実を図る。 ・英検等外部検定試験受験の推進。